

Ⅲ 『AI／人生100年』が本格化、“右肩下がり”が進行して“新たなリスク”が出現しています

- 『AI』の時代 → AIが人間の仕事をどんどん奪うようになる。そのため、AIにない素養や考え方を持たないと、そのうち失職してしまい、そして新たな仕事にもありつけなくなる

BST
コメント

AIにない素養や考え方を持つ。そのためにはAIとは違って、「一人の人間として (= As a human being) 自分は何をしたいのか？」の「問い」に立ち向かう。社会が大きく変わる中、「自分のやりたいこと／やるべきこと」が進む道を切り開いてくれます

- 『人生100年』の時代 & “右肩下がり”が続く日本社会 → 私達の行く手に“二大リスク” (=The Two biggest Risks) が出現している。

リスク (一) : 「100年ライフ (=男性95歳／女性100歳) の長さ」に耐えられず、“長生きリスク” (健康寿命／絆／キャッシュフローが尽きる) によって、途中で“棄権”してしまう

リスク (二) : 「社会保障制度 & 雇用制度の変革」に適応できず、「医療・介護費の負担増／年金受給年齢の再引き上げ」 & 「職場のプレッシャー」に耐えられなくなる

こうして、仕事人生 & 人生を“途中破綻”させてしまう

BST
コメント

「人生の目的は何か？」／「そもそも仕事とは何なのか？」の「問い」に自分なりの「答え」を考える。→ 誰にも共通する「人生の目的」は「ゴールまで完走して、いい人生だった！と心から思えること」であり、「人間本来の仕事」は「ゴールまでしっかり生き、そして人や社会の役に立つという役割を果たすこと」ではないでしょうか

“二大リスク”を解決する必要があります。→ 『健康寿命／社会活動寿命／職業寿命』を伸ばしていくという「新しい考え方」が生まれている。これを実行します